

## FU プラグイン

# アプリ間データ転送プラグイン ご利用手引書

第4版



Powered by kintone



キャップクラウド株式会社  
クラウドインテグレーション事業部

リリース日	版情報	製品Ver.情報
2021/07/29	第1版	v1.4.0
2022/04/13	第2版	v1.4.0
2023/05/02	第3版	v1.4.0
2023/07/03	第4版	v1.4.0

1. プラグイン概要	… P4
2. プラグイン設定方法	… P5~10
3. プラグイン設定運用環境反映	… P11
4. 使用上の注意	… P12~14

転送元アプリから指定したフィールドの値を使用して、転送先アプリへ新規レコード追加を行います。また、転送元アプリの任意のフィールドの値を指定することで、転送実行ボタンの表示/非表示を制御できます。

▼転送元アプリ レコード詳細画面

転送実行

レコード詳細画面に転送処理を実行するためのボタンが表示されます。

更新ステータス: 未  
文字列 (1行): キャップクラウド  
文字列 (複数行): スコアレポートのデジタルエンボスはWEB上からご利用いただけます。デジタルエンボスは信憑性を証明する機能です。  
リッチエディター: 画像あり

数値: 5000  
計算: 5500  
ラジオボタン: sample1  
チェックボックス: sample1 sample2  
複数選択: sample1 sample2

ドロップダウン: sample1  
日付: 2021-07-19  
時刻: 16:10  
日時: 2021-07-19 16:10  
リンク: info@mail.co.jp

ユーザー選択: 佐藤  
組織選択: 営業部  
グループ選択: Everyone

転送実行ボタンをクリックすることで、表示中のレコードを転送先のアプリへ転送し、レコード新規登録を行います。  
※更新処理は行いません。

転送先アプリのどのフィールドにどの値を登録するかは事前にプラグイン設定画面で設定します。

▼転送先アプリ レコード詳細画面

文字列 (1行): キャップクラウド  
文字列 (複数行): スコアレポートのデジタルエンボスはWEB上からご利用いただけます。デジタルエンボスは信憑性を証明する機能です。  
リッチエディター: 画像あり

数値: 5000  
計算: 5500  
ラジオボタン: sample1  
チェックボックス: sample1 sample2  
複数選択: sample2 sample3

計算結果:

ドロップダウン: sample1  
日付: 2021-07-19  
時刻: 16:10  
日時: 2021-07-19 16:10  
リンク: info@mail.co.jp

ユーザー選択: 佐藤  
組織選択: 営業部  
グループ選択: Everyone

・プラグインを追加したアプリのプラグイン設定画面で設定

プラグインインストール後の設定方法を記載しております。  
 プラグインのインストール方法はご不明な場合には、下記をご参照ください。  
[https://jp.cybozu.help/k/ja/id/0408.html#add\\_plugin\\_plugin\\_10](https://jp.cybozu.help/k/ja/id/0408.html#add_plugin_plugin_10)

<STEP1>アプリの一覧画面からプラグイン設定画面を開きます。

名	会社名	部署名	参加状況
neセミナー	キャップクラウド商事	情報システム部	欠席 (連絡な
neセミナー	傘雲コーポレーション	管理部	出席
neセミナー	岩下税理士事務所		出席
neセミナー	鈴木土地建物	JavaScript / CSSでカスタマイズ	出席
neセミナー	草刈組	APIトークン	出席
neセミナー	仲間建材工業	ソリューション営業グル	出席
neセミナー	岡崎商会	ソリューション営業グル	欠席 (連絡な

<STEP2>設定「⚙マーク」をクリックします。

状態	プラグイン名	設定	説明
有効 無効にする	アプリ間データ転送プラグイン ver.1.4.0		インストールしたアプリでのボタン押下をトリガーに別のアプリデータをPOSTします。

<STEP3>プラグイン設定画面が開きます。

プラグインの設定

アプリ間データ転送プラグイン ver.1.4.0

バージョン: 1

ライセンスキー

転送先アプリ/実行ボタン配置

設定項目	設定内容
転送先アプリID*	情報取得 アプリ名:
転送ボタン配置*	<input checked="" type="radio"/> メニューの上側の空白部分 <input type="radio"/> スペースフィールド ※スペースフィールドは要素IDが設定されているフィ
転送ボタン表示文言*	

- ・ライセンスキーの設定
- ・転送先アプリの設定

<STEP4>転送先アプリを設定します。

ライセンスキー

ライセンスキーを入力します。  
※ライセンスキーは別途ご案内します

転送先アプリ/実行ボタン配置

設定項目	設定内容
転送先アプリID*	情報取得 アプリ名: <input type="text"/>
転送ボタン配置*	<input checked="" type="radio"/> メニューの上側の空白部分 <input type="radio"/> スペースフィールド ※スペースフィールドは要素IDが設定されているフィールドのみ選択できます。
転送ボタン表示文言*	<input type="text"/>

転送先に設定したいアプリのアプリIDを入力し、  
「情報取得」ボタンをクリックします。  
アプリID:アプリのURL「cybozu.com/k/\*」の\*箇所の数字

保存 キャンセル

転送先アプリ/実行ボタン配置

設定項目	設定内容
転送先アプリID*	8556 情報取得 アプリ名: <u>転送先サンプルアプリ</u>
転送ボタン配置*	<input checked="" type="radio"/> メニューの上側の空白部分 <input type="radio"/> スペースフィールド ※スペースフィールドは要素IDが設定されているフィールドのみ選択できます。
転送ボタン表示文言*	<input type="text"/>

アプリ名が自動登録され、  
同時に転送内容設定欄が表示されます。

転送内容設定その1-登録項目をそのまま転送

転送元フィールド	転送先フィールド
<input type="text"/>	<input type="text"/>

転送内容設定その2-固定文言転送

転送先フィールド	固定値
<input type="text"/>	<input type="text"/>

**【ご注意】**  
転送先アプリIDの「情報取得」ボタンをクリックすると、都度情報を再取得します。  
アプリ名だけでなく、全ての転送内容設定がクリアされますのでご注意ください。

・ボタンの表示位置 及び 文言を設定

<STEP5>転送処理を実行するボタンについて設定します。

転送ボタン配置*	<input checked="" type="radio"/> メニューの上側の空白部分 <input type="radio"/> スペースフィールド <span style="color: red;">ボタンの表示位置を選択します。</span>
	※スペースフィールドは要素IDが設定されているフィールドのみ選択できます。
転送ボタン表示文言*	<input type="text" value="転送実行"/> <span style="color: red;">ボタンに表示する文言を入力します。</span> <span style="color: red;">※文字数制限はありませんが、レイアウトを考慮して適切に設定してください。</span>

▼「メニューの上側の空白部分」を選択した場合

転送実行

レコード詳細画面のヘッダー部分に表示されます。

更新ステータス	文字列 (1行)	備考
未	キャップクラウド	スコアレポートのデジタルエンボス

▼「スペースフィールド」を選択した場合

フォーム
一覧
グラフ

フォームを保存

ラベル

リッチエディター

更新ステータス \*
文字列 (1行)

更新ステータス	文字列 (1行)	備考
未	キャップクラウド	スコアレ

転送実行

指定したスペースフィールド上に表示されます。

更新ステータス	文字列 (1行)	備考
未	キャップクラウド	スコアレ

「転送ボタン配置」設定欄にて、「スペースフィールド」の選択後に表示されるプルダウンで、ボタンを表示したいスペースフィールドを選択します。

転送ボタン配置*	<input type="radio"/> メニューの上側の空白部分 <input checked="" type="radio"/> スペースフィールド <div style="border: 2px solid red; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 10px;">           BTN <span style="font-size: small;">▼</span>            BTN         </div>
	※スペースフィールドは要素IDが設定されているフィールドのみ選択できます。

※事前にスペースフィールドをフォームに追加してください。  
 ※要素IDが設定されているスペースフィールドが選択対象です。  
 【参考】kintoneヘルプ「スペース」  
<https://jp.cybozu.help/k/ja/id/040515.html>

・転送対象のフィールドの設定

<STEP6>転送内容設定その1を行います。

転送内容設定その1-登録項目をそのまま転送

転送元フィールド	転送先フィールド
会社名	会社名
担当者名	担当者名



「+」「-」ボタンで設定行を増減します。

値を転送したいフィールドを選択します。

- 
- メールアドレス
- 会社名
- 住所
- 参加状況
- 担当者名
- 申込セミナー名
- 部署名
- 郵便番号
- 電話番号
- 顧客台帳登録状況

転送内容設定その2-固定文言転送

転送先フィールド
-----

左で選択した転送元フィールドの値を転送するフィールドを選択します。  
 転送元フィールド選択時、転送先アプリに同一名のフィールドが存在する場合は  
 転送先フィールドに自動設定されます。適宜修正してください。

**【ご注意】**

データ転送元と転送先のフィールド型の相違や、選択フィールドの選択肢の相違があると、転送エラーとなる場合があります。十分注意して設定してください。

・転送対象のフィールドの設定

<STEP7>転送内容設定その2を行います。

転送内容設定その2-固定文言転送 ※不要な場合は未設定のまま進みます。

転送先フィールド	固定値	
文字列 (複数行) <input type="checkbox"/>	振込期限：当月15日までにお	<input type="button" value="+"/> <input type="button" value="-"/>
日付 <input type="checkbox"/>	2021-12-31	<input type="button" value="+"/> <input type="button" value="-"/>

「+」「-」ボタンで設定行を増減します。

固定値を転送したい  
フィールドを選択します。

固定値として転送する  
値を入力します。

<STEP8>転送設定その3を行います。

■サブテーブルのデータ転送設定 転送元と転送先のテーブルを  
それぞれプルダウンから選択します。

転送元サブテーブル\*

転送先サブテーブル\*

対応履歴テーブル

テーブルの選択完了後に「決定」ボタンをクリックします。

【ご注意】

転送元、先アプリにそれぞれテーブルが存在する場合のみご利用いただけます。  
テーブルの対応は1:1とし、複数のテーブルの転送設定はできません。

「転送内容設定その3-サブテーブル転送設定」欄が表示されます。

転送内容設定その3-サブテーブル転送設定

転送元フィールド	転送先フィールド	
日付 <input type="checkbox"/>	日付 <input type="checkbox"/>	<input type="button" value="+"/> <input type="button" value="-"/>
対応内容 <input type="checkbox"/>	対応内容 <input type="checkbox"/>	<input type="button" value="+"/> <input type="button" value="-"/>

転送元、転送先のフィールドをそれぞれプルダウンから選択します。

・転送元アプリステータス更新(転送ボタン表示/非表示制御の設定)

<STEP9>転送元アプリステータス更新の設定を行います。(任意)

コピー元アプリの更新(コピー先アプリへ追加と同時に更新するフィールド)

設定した値に該当するレコード詳細画面では転送先アプリ/実行ボタンは利用不可となります。

※ドロップダウン及びラジオボタンフィールドのいずれかが対象となります。

更新ステータス ▼

更新ステータス: 更新内容の設定

転送時に更新したい  
転送元アプリのフィールドを  
選択します。

更新ステータス

未

済

選択したフィールドの項目が表示されるので  
更新する値を選択します。

【参考】

転送と同時に転送元アプリの指定したフィールドの値を更新します。

ここで設定した値に該当するレコード詳細画面で転送ボタンを非表示にすることで、同一レコードを複数回重複して転送することを防ぎます。

▼転送元アプリレコード詳細画面 転送実行前

▼転送元アプリレコード詳細画面 転送実行後

転送完了後、更新ステータスが「済」に更新され、詳細画面の「転送実行」ボタンが非表示となります。

※転送エラーの場合は、更新されません。

プラグイン設定は設定画面で設定内容を保存した後、アプリ設定画面で「アプリを更新」を押す事で運用環境に設定内容が反映します。

<STEP1>プラグイン設定画面で「保存」をクリックします。



<STEP2>表示されたダイアログの「アプリの設定」をクリックします。



プラグインの設定が保存されました。  
変更を反映するには、**アプリの設定**に戻り、[アプリを更新]ボタンをクリックしてください。

<STEP3>「アプリを更新」をクリック、運用環境に設定内容が反映します。



・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

利用できるkintone のフィールドは以下になります。

フィールド種別	転送内容設定その1		転送内容設定その2	転送内容設定その3	
	転送元	転送先	転送先	転送元	転送先
文字列(1行)	○	○	○	○	○
数値	○	○	○	○	○
計算	○	×	×	○	×
文字列(複数行)	○	○	○※1	○	○
リッチエディター	○	○	○※1	○	○
チェックボックス	○	○	×	○	○
ラジオボタン	○	○	○	○	○
ドロップボタン	○	○	○	○	○
複数選択	○	○	×	○	○
添付ファイル	×	×	×	×	×
リンク	○	○	○	○	○
日付	○	○	○	○	○
時刻	○	○	○	○	○
日時	○	○	○	○	○
ユーザー選択※2	○	○	○	○	○

※1 固定値に改行を含むことはできません。

※2 ユーザー、組織、グループ選択は転送元と転送先が同じフィールド種別である必要があります。文字列フィールド等からの転送は不可。

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

利用できるkintone のフィールドは以下になります。

フィールド種別	転送内容設定その1		転送内容設定その2	転送内容設定その3	
	転送元	転送先	転送先	転送元	転送先
カテゴリー	×	×	×	×	×
ステータス	×	×	×	×	×
テーブル	×	×	×	×	×
組織選択フィールド※2	○	○	○	○	○
グループ選択フィールド※2	○	○	○	○	○
関連レコード一覧	×	×	×	×	×
レコード番号	○	×	×	×	×
作業者	×	×	×	×	×
作成者	×	×	×	×	×
作成日時	○	×	×	×	×
更新者	×	×	×	×	×
更新日時	○	×	×	×	×

※2 ユーザー、組織、グループ選択は転送元と転送先が同じフィールド種別である必要があります。文字列フィールド等からの転送は不可。

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

■使用環境の制限

環境	対応
モバイル	×
ゲストスペース	×

■その他の制限

転送先アプリへの値の設定はkintone標準機能の入力規則に準じます。

以下のような値は転送エラーとなります。

- ◆必須項目が未設定である(転送先アプリにて初期値が設定されている場合を除く)。
- ◆数値フィールドに数値と判断できない値を設定した。
- ◆日付フィールドにkintone標準入力チェックでエラーとなる値を設定した。  
例) 2021-07-21→OK 20210721, 2021/07/21→NG
- ◆時刻フィールドにkintone標準入力チェックでエラーとなる値を設定した。  
例) 12:00→OK 1200, 24:00→NG
- ◆ラジオボタン、複数選択、ドロップダウンに項目にない値を設定した。



<製品に関するお問合せはこちらまで>

キャップクラウド株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-5-6 キュープラザ新宿三丁目

担当: Focus U(CI事業) サポート担当

メール: [support@focus-u.jp](mailto:support@focus-u.jp) 電話: 03-6824-1007

受付時間: 平日9:30~12:00/13:00~17:30(土日・祝日、当社指定休日を除く)